

2026 年度ゼミ（演習 3A／演習 3B）要覧

担当者名	李 相佑
演習テーマ	経済と自分の接点を探す。
内容と 卒業論文の 指導方針	経済に関連する卒業論文構想の発表とディスカッションを行う。学生同士のフィードバックと教員の個別指導および添削で卒業論文を完成する。
メール・アドレス	sb@k.meijigakuin.ac.jp
オフィス・アワー	月曜・木曜のお昼休み（要事前メール）
授業概要	各自、論文構想と進捗状況を報告し、ドラフトを複数回提出する。個別指導と添削を行う。
学習目標	経済への理解を深める。自分の関心テーマを見つけ、それを深く分析する能力を身につける。
授業計画	<p>【第1回】ガイダンス</p> <p>【第2回】卒論構想の発表、個別指導</p> <p>【第3回】卒論構想の発表、個別指導</p> <p>【第4回】卒論構想の発表、個別指導</p> <p>【第5回】卒論ドラフトの個別指導</p> <p>【第6回】卒論ドラフトの個別指導</p> <p>【第7回】卒論ドラフトの個別指導</p> <p>【第8回】卒論ドラフトの個別指導</p> <p>【第9回】卒論ドラフトの個別指導</p> <p>【第10回】卒論ドラフトの個別指導</p> <p>【第11回】卒論ドラフトの個別指導</p> <p>【第12回】卒論ドラフトの個別指導</p> <p>【第13回】卒論ドラフトの個別指導</p> <p>【第14回】特別学習日</p>
予習	経済学の入門書を読んでおくとよい。
復習	教員と他学生のフィードバックを反映した調査・分析をする。
授業に関する 注意事項	真面目に準備してくること。
教科書	授業中に適宜配布します。また、各自の関心分野の文献を各自で探します。
参考書	授業中に適宜配布します。また、各自の関心分野の文献を各自で探します。
成績評価の基準	発表(40%)、卒論ドラフト(40%)、ディスカッションへの参加(20%)
関連 URL	
認定留学期間中の 遠隔指導	<input checked="" type="checkbox"/> / 否 / その他( )
備考	